

放射線治療のうち高精度放射線治療の割合

目的

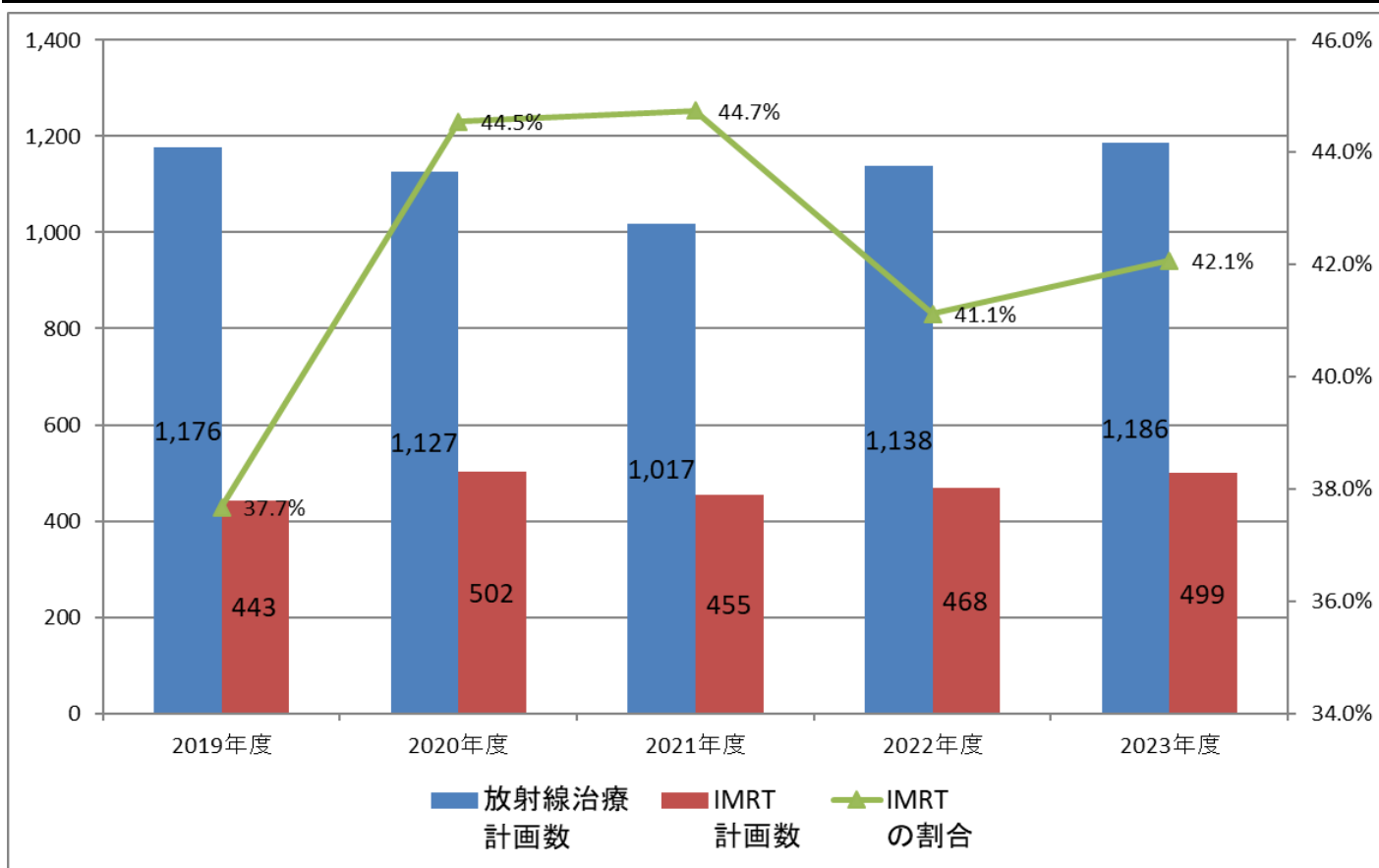
医療の質の観測

分母

年間放射線治療計画数(外照射:術中、全身、定位などは除く)

分子

IMRTの計画数



データ分析コメント

2022年下半期にリニアックを更新し、最新のリニアック2台体制となった。新たな装置は患者の位置合わせ精度に優れており、さらに定位放射線治療や強度変調放射線治療などの高精度放射線治療に対応したものである。近年、患者にメリットが得られる場合は緩和照射も高精度放射線治療の保険適用となっており、今後、高精度放射線治療のさらなる増加が見込まれる。